

中学理科（科学） クロスワードパズル 98（生物の進化） 解答と解説

Mulberry / Lakeside House K

タテのカギ

- ①（アゲハ）昆虫の翅（はね）の起源はよくわかっていない。進化過程を示すような化石は残っていない。最近では遺伝子の研究により解明が進みつつあるのでしょうか？
- ②（コケ）コケ植物は根、茎、葉の区別がなく、維管束がない。水や養分はからだの表面全体から吸収。根のように見える仮根でからだを支える。日かげの湿ったところで生活。雄株と雌株に分かれ、雌株の先に胞子のう。胞子でふえる。
- ③（アト）跡。痕跡器官としてニシキヘビの後肢（左右1対の爪）、クジラの後肢などが有名。
- ④（ネウチ）値打ち。
- ⑥（インド）インド洋。チャールズ・ダーウィンはイギリスの地質学者、生物学者。1809年～1882年。自然選択説などを唱えた。「クロスワードパズル 97 ダーウィンの生涯」参照。
- ⑧（イソイソ）いそいそ。うきうき・わくわくと同じような意味。
- ⑩（ウミ）海。クジラやイルカは海に戻り、水中では役に立たなかったり邪魔になる器官はしだいに退化・消失。水の中で暮らしやすいようからだへと変わっていった。
- ⑪（ウモウ）羽毛。恒温動物は外界の温度変化にかかわらず、体温がほぼ一定に保たれている。変温動物は外界の温度変化とともに体温が変化する。
- ⑫（ムキ）向きになる。
- ⑭（トリ）鳥。中生代に生存していたとされる始祖鳥は、鳥類とハチュウ類の両方の特徴をもつ。

ヨコのカギ

- ①（アンコ）餡こ。たい焼きは鯛の形をした和菓子。中に餡（あん）が入っている。昔、たい焼きのしっぽの餡について論争があったらしい。
- ③（アネ）姉。姉は高校生で合気道初段。弟は理科が好きで、姉とけんかをするときもあるがかなわない。
- ⑤（ケイトウ）系統樹。ふつうは、からだのつくりの単純なものから複雑なものへと進化。木の幹から枝分かれしているように見える。
- ⑦（ハイ）肺。両生類の成体、ハチュウ類、鳥類、ホニユウ類は肺呼吸。生きている化石と呼ばれる魚類のハイギョは肺をもつ。
- ⑨（ソウドウ）相同。見かけ上の形やはたらきはことなるが、骨格の基本的な構造が同じ相同器官。相同器官をもつ生物が共通の祖先から進化してきた証拠と考えられている。
- ⑫（ムイミ）無意味。
- ⑬（モト）もともと。
- ⑮（キソ）基礎的。どんなことでも基礎・基本が大切。
- ⑯（ユウリ）有利。

